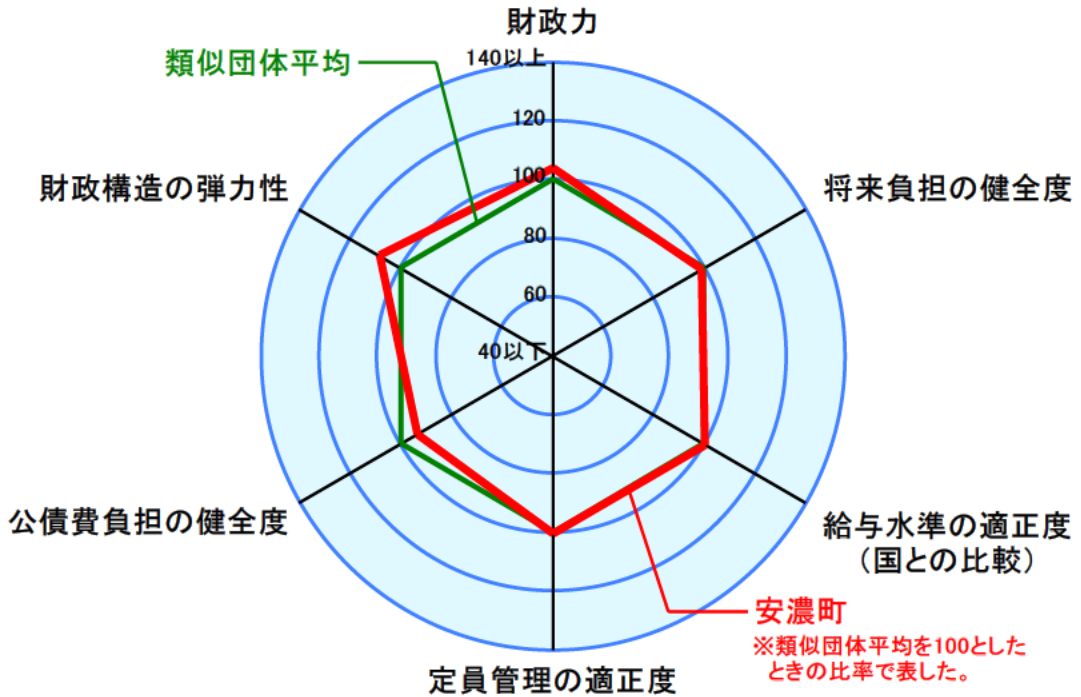
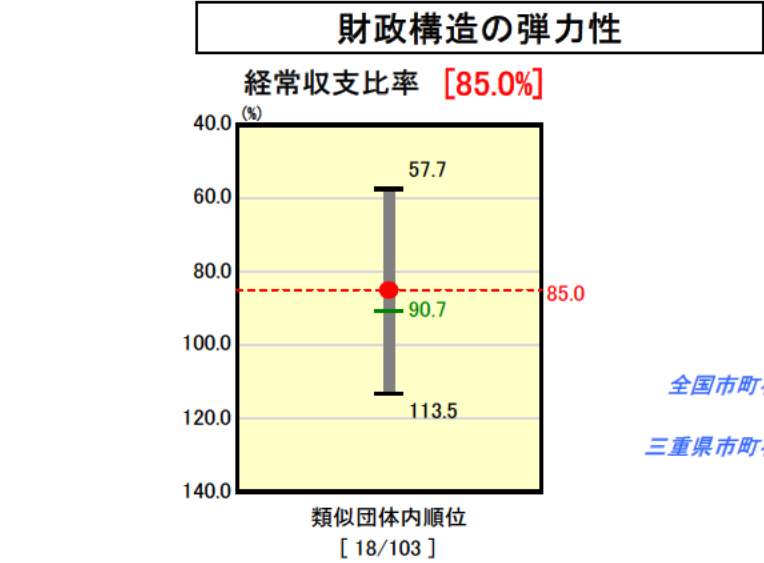
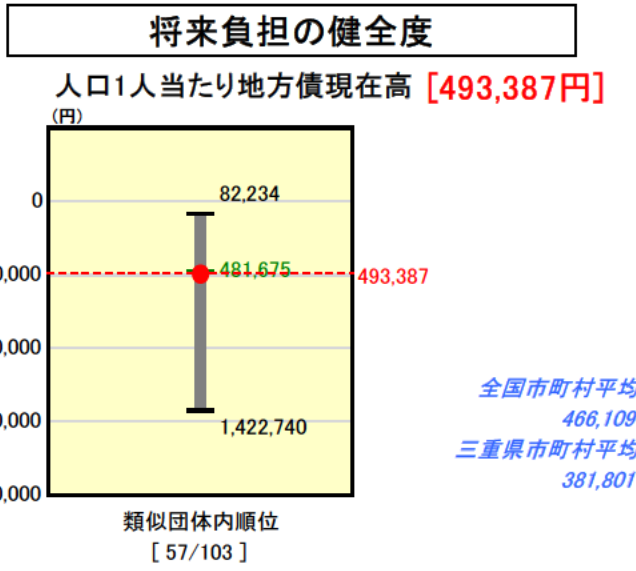
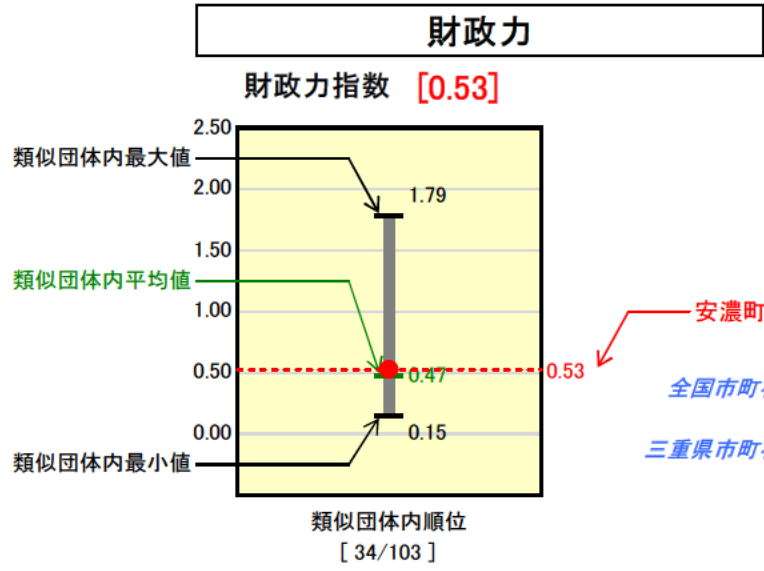


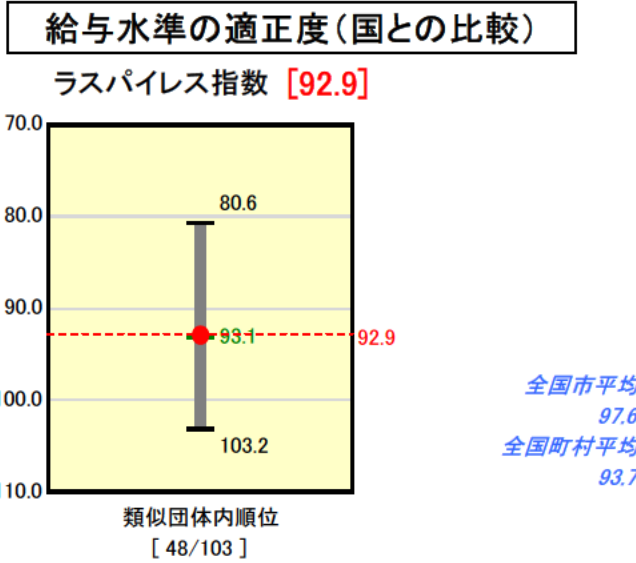
# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 三重県 安濃町

人口	11,319 人(H17.3.31現在)
面積	36.93 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,026,141 千円
歳出総額	5,829,289 千円
実質収支	20,934 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



### 分析欄

**財政力指数**  
13年度から4年連続して上昇傾向にある。企業誘致の促進等により歳入の基幹となる税収が類似団体平均を上回っている。今後も企業誘致等を促進し、税収の確保に努める必要がある。

**経常収支比率**  
類似団体平均を下回っているものの、今後も公債費や扶助費の増加により高水準で推移することが予想され、行政改革を通じ、義務的経費の削減に努める必要がある。

**起債制限比率**  
平成8年度に完成したサンヒルズ安濃に係る起債(地総債)の元利償還に毎年約4億円(公債費全体の約1/2)を要していることから、類似団体平均を上回っている。この償還が平成17年度で終了することから、今後は減少に転ずるものと見込まれるが、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により起債に大きく頼ることのない財政運営に努める必要がある。

**人口1人当たりの地方債現在高**  
現在のところ類似団体平均を上回っており、今後も新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める必要がある。

**ラスパイレス指数**  
類似団体の平均を下回っている。現行の給与構造は年功序列的な要素が強いことから、今後は適切な人事評価の確立、職務・職責に応じた給与構造への転換を図り、適正化に努める必要がある。

**人口1,000人当たりの職員数**  
類似団体の平均を下回っている。  
平成18年1月の市町村合併を契機に今後10年間で600人の人員を削減する等、より適正な定員管理に努める。

